

## 厚賀小学校へユニホックを寄贈

3月1日、厚賀町防犯協会（沼田芳政会長）、厚賀町青少年育成委員会（鈴木正志会長）より、学校運営及び教育活動の一助を目的に、厚賀小学校へ「ユニホックオリジナルセット」が贈られました。

この事業は平成23年から行われており、12年間継続して学校への寄贈が実施されています。

「ユニホック」とはユニバーサルホッケーの略で、室内版ホッケーの事です。雨の日など外で遊べないときなどの体力づくりとして活用します。



早速、ユニホックで楽しみました



表彰状と記念品が贈られました

## 献血推進功労者の表彰式

3月9日、日高西部消防組合富川消防署が北海道社会貢献賞（献血推進功労者）を受賞し、仙北谷光一富川消防署長に佐久間信行静内保健所長から表彰状が伝達されました。

富川消防署は、長年にわたり、献血に協力してきたことから献血推進功労者として表彰されました。

令和4年度の献血推進功労者の表彰は、富川消防署を含めて全道各地の8団体が受賞されました。

## 余生を過ごす名馬が切手シートに

3月13日、日本郵便株式会社北海道支社が作成したオリジナルフレーム切手「Hokkaido Hidaka」の贈呈式が行われ、高松寿光三石郵便局長より大鷹町長と切手の製作に協力されたYogibo Versailles Stable株式会社（ヨギボーヴェルサイユステーブル・岩崎崇文社長）に贈呈されました。

切手は、牧場で余生を過ごす引退馬たちの日常が題材となっており、日高管内の郵便局での取り扱いとなっています。



シートには10枚のオリジナル切手が



たくさんの絵が展示されました

## 馬の絵コンテストの作品展示

3月1日から8日の間、門別温泉とねっこの湯において日高振興局主催の令和4年度ひだか馬の絵コンテストの作品展示が行われました。

展示会は、地域の方々に「馬」をより一層身近に感じてもらう、日高の馬に関わる地域文化の定着を図るため、とねっこの湯のほか、浦河町、新ひだか町のほか苫小牧市でも開催されました。

来館者は展示された子どもたちの色彩豊かな作品に見入っている姿が見られました。



## ありがとう 富川二葉保育所

3月31日、これまで町民の子どもたちの健やかな成長を支えてきた富川二葉保育所の閉所式が行われました。昭和25年の開所以来、72年間の歴史に幕を閉じました。

富川地区の保育は、新たに完成した幼保連携型認定こども園に引き継がれることになります。



たくさんの思い出が詰まった二葉保育所



開園式ではテープカットが行われました

## 幼保連携型認定こども園開園式

3月20日、富川北に完成した富川ひばり幼稚園が運営する幼保連携型認定こども園の開園式が行われました。認定こども園は、教育・保育を一体的に行い、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている施設です。

後日、一般の方を対象にした内覧会も行われ、見学に訪れた保護者から「子どもが新しい園舎に通うのが楽しみです」という声が聞かれました。

## ジャックドール号、大阪杯制覇！

4月2日、阪神競馬場で第67回大阪杯（G1）が行われ、豊郷のクラウン日高牧場生産馬ジャックドール号が見事優勝しました。

ジャックドール号は、好スタートから先手を取り、そのまま先頭を譲ることなく、最終コーナーで迫り来るライバル馬を振り切って優勝しました。

同馬は昨年の雪辱を果たし、初のG1制覇となり、今後のさらなる活躍に期待が寄せられます。



スタッフの方々と記念撮影



伝達後、記念撮影をする菅野さん（前列中央）

## 菅野登さんに消防庁長官表彰伝達

4月3日、役場町長室において、令和4年度消防庁長官表彰伝達式が行われ、日高西部消防組合日高消防団日高分団菅野登さんが受章されました。

菅野氏は昭和55年に消防団員として拝命以来42年の永きにわたり、豊富な知識と経験をもって、消防団員の技術の向上と士気の高揚に積極的に尽力してきた功績に対し表彰されました。

